

# レガシー編



# 東京2020大会振り返りイベント

大会終了後は、大会を振り返るとともに、オリンピック・パラリンピックの価値をつなげていくイベントを行いました。

## 新座っ子が描く東京2020オリンピック・パラリンピックポスター展

2021年11月16日（火）～11月23日（火）



▲市内小学校から346点の作品が寄せられました▲



▲観覧の様子



## オリンピック・パラリンピック 聖火リレートーチ展示

2021年11月20日（土）・11月21日（日）・11月23日（火）



## PICK UP!!

### 堂山 哉翔さん（新座小学校）

東京2020オリンピック競技ピクトグラム全種目を  
自身で表現した作品を展示



ピクトグラムを表現した作品▶



ぼくは、オリンピックの開会式を見るまでピクトグラムを知らませんでした。リズムによって次々にパフォーマンスをしているのを見て、自分でもやってみてみたいと思いました。

コロナ禍でも頑張っている選手達にエールを届けたいと思い、この作品を作りました。今回のオリンピックでは、日本はたくさんのメダルをとれたので、とてもうれしかったです。

写真家 清水一ニ氏 東京2020パラリンピック競技大会報道写真展

2021年11月25日（木）～11月30日（火）

写真家 清水一ニ氏が撮影した、躍動感あふれる東京2020パラリンピックの競技写真を展示しました（協力：東京ガス株式会社埼玉支社）。



大会準備編

大会直前イベント編

東京2020大会を振り返る企画展 #ARIGATO 東京2020

2022年2月1日（火）～2月9日（水）

東京2020大会を記念する貴重な品々から大会を振り返るとともに、大会の盛り上がり北京冬季オリンピック・パラリンピック（2月4日開会）につなげました。



大会編

レガシー編

資料編

# オリンピック・パラリンピック事後学習

## ブラジル応援メッセージへのお礼(学校訪問)

東京2020オリンピックに出場するブラジル選手への応援メッセージを応募した学校に対し、国際交流員グスタヴォ・ラモスさんが訪問し、ブラジルを代表してお礼の言葉と、事前キャンプの様子を伝えました。

### 【東北小学校】



### 【大和田小学校】



### 【東野小学校】



### 【片山小学校】



## 出前講座

大会後の出前講座では、現地で見ることができなかった射撃会場やブラジル選手団の事前キャンプの様子を伝え、大会を身近に感じていただきました。



## PICK UP!! メダリストから新座っ子へのメッセージ

パラリンピック射撃のメダリスト、イリーナ選手（ウクライナ）から、学校連携観戦プログラムで射撃観戦に参加した児童へメッセージが届きました。大会後もビームライフルを通じて、射撃への関わりを続ける未来のアスリートへのメッセージです。

私は初出場のパラリンピックでメダルを獲得しました。メダル獲得までの道のりはとても長いものでしたが、一つ一つの積み重ねや本番のスタートに必要なものを知ることができました。

何時間も基本的なトレーニングや射撃の練習をします。そして、どんなに小さな大会であっても、「スタート（始め）」の一言を聞いたら、心を奮い立たせるのです。

私にとってのパラリンピックは終わりましたが、若くて新しい才能を持った皆さんは、先輩選手達の経験をもとに、より早く、より効果的にメダルを獲得できると思います。

なぜなら、今は電子射撃のビームライフルシステムがあるからです。皆さん一人一人に与えられた好機です。

皆さんには、チャンピオンになるチャンスを逃さないで頑張ってくださいと思います！



東京2020パラリンピック射撃  
銅メダリスト  
イリーナ・シチェトニク（ウクライナ）

## ブラジルとの交流

### 駐日ブラジル大使館への報告

国際交流員が駐日ブラジル大使館を訪問し、ブラジル選手団の事前キャンプを報告しました。



(写真は、駐日ブラジル大使館 文化担当  
タチアナ・テイシェイラさん)

ブラジル選手団の受入れに向けた新座市の取組や、コロナ禍でもオリンピック・パラリンピックを成功に導いた日本人の努力に、敬意を表していました。

## PICK UP!!

### 駐日ブラジル大使館 参事 カミロ・プラテスさん



世界がパンデミックの難局に直面している中で、安全に東京2020大会を開催するための日本の努力に感心しました。大変な状況下においても、ホストタウンが関係者の安全・安心を守るため、これまでにない感染症対策を講じると同時に、大会に向けて選手団が練習できる環境を提供してくれたのみならず、素晴らしいおもてなしで大歓迎してくれました。

新座市によるブラジルオリンピック委員会や選手団への御支援と、ブラジル文化の普及に向けた様々な取組に感謝いたします。

また、新座市民の方々からのチーム・ブラジルへの応援に心より感謝申し上げます。

## 国際交流員の活動を終えて

2019年から新座市で様々な活動を行ってきたグスタヴォ・ラモスさん。  
新座市とブラジルの架け橋として活動した、3年間を振り返りました。



### 国際交流員として特に印象に残った業務

出前講座！小学校であったり、イベントであったり、どこに行っても大歓迎されたし、皆さんの反応はすごくて、いつも楽しかったです！



### 新座市役所での勤務で感じたこと



電話での正しい対応や自治体ならではの手续などが難しいですが、職員の皆さんに助けていただいて、とても働きやすい環境でした。



### ブラジル選手団の事前キャンプを終えて



母国のオリンピック選手の活動を生で見ることができて、表現できないほど特別な時期でした。優秀な人に囲まれてモチベーションが上がりました！



### 東京2020大会で射撃を観戦した感想 (学校連携観戦プログラムに参加して)



子供たちと共に大会の雰囲気を感じることができましたし、パラアスリートの頑張っている姿を見て素敵な思い出になりました！



### 新座市の大好きな場所



たくさんあって迷いますが、強いて言えば、射撃会場周辺（新塚）です。キツネノカミソリの里、栄緑道、妙音沢など、広報の取材や聖火リレーの思い出が多い場所です。



### 新座市の皆さんへのメッセージ



紆余曲折を経て、日本は無事に東京2020大会を開催することができました。その直前、ブラジルのホストタウンである新座市は、安全にブラジル選手団の事前キャンプを実施しました。ホストタウンになった当初から、新座市は市民の皆さんにブラジルの文化を伝え、ブラジル選手を支援するために手を尽くしました。ブラジル人として感銘を受けました。このような大事な事業に関わることができて光栄です。皆さん、いつも応援していただき、本当にありがとうございました。

## 東京2020大会に寄せて ～三宅 宏実さん（新座市出身）～

新座市観光親善大使を務める三宅宏実（みやけひろみ）さんが、東京2020大会に出場し、5大会連続のオリンピック出場という快挙を成し遂げました。そして、この大会を最後に、現役を引退されました。

女子ウエイトリフティング界の第一人者として、長年活躍されてきた三宅さん。

競技に取り組む姿は、新座っ子だけでなく、多くの皆さんに、夢と希望を与えてくれました。

### ■プロフィール

市立東野小学校、第二中学校卒業  
JOCアスリート委員、IWFアスリート委員  
いちご所属チームコーチ  
東京国際大学特命准教授

### ■競技種目 ウエイトリフティング

### ■オリンピックでの戦績

2004年 アテネ五輪 48kg級第9位  
2008年 北京五輪 48kg級第4位  
2012年 ロンドン五輪  
48kg級銀メダル  
2016年 リオデジャネイロ五輪  
48kg級銅メダル  
2021年 東京五輪 49kg級記録なし

## 三宅 宏実さんからのコメント

ウエイトリフティングの三宅宏実です。  
21年間の競技生活を昨年11月18日をもって引退致しました。

アテネ・北京・ロンドン・リオ・東京と5大会競技を続けることができましたのも、皆様方の温かいご声援のお陰と心から感謝申し上げます。

東京では結果を出すことができませんでしたが、最後まで諦めないで頑張ろうという気持ちが強かったのは事実。

その上で悔しいけれど自分の限界、これがすべてでした。

今自分に何が出来て何ができないか、今出来ることを精一杯頑張り、今日より明日、もっと良くなると前向きに考え、試練を乗り越えてきた21年間でした。

ここまで続けてこられたことは本当に幸せなことであり、無我夢中になれた競技生活でした。

